

外国為替およびデリバティブに関する中央銀行サーベイ  
(2013年4月中 取引高調査) について：日本分集計結果

1. 本調査の概要

各国中央銀行等では、国際決済銀行 (BIS) の取りまとめの下で、3年毎に自国・地域の外国為替 (外為) 市場および店頭 (OTC) デリバティブ市場の取引高等について同時に調査を実施している<sup>1</sup>。今回の調査結果は 2013 年 4 月中の取引高に関するものである<sup>2</sup>。

このうち、日本分集計結果は、本邦銀行等 20 行庫、外資系銀行 19 行、本邦証券会社 2 社、外資系証券会社 6 社の計 47 先を調査対象としている。また、本調査では、外為取引を 5 種類、デリバティブ取引を 3 種類に分類し<sup>3</sup>、それぞれについて、通貨別、取引相手先別、国内外別に集計している。

なお、BIS では、参加各国・地域の調査結果を集計したグローバル・ベースでの外為・デリバティブ取引高統計を公表している (BIS のホームページ <<http://www.bis.org/publ/rpfx13.htm>> より入手可能)。

<sup>1</sup> BIS 取りまとめによるグローバル・ベースでの調査は、外為取引高については 89 年から、デリバティブ取引高については 95 年から開始されている。

<sup>2</sup> 今回の調査では、日本銀行を含む 53 か国・地域の中央銀行等により、約 1,300 の金融機関等を対象に実施された。参加国・地域については別添 2 を参照。

<sup>3</sup> 本稿における外為取引およびデリバティブ取引の範囲は以下のとおり。

①外為取引.....スポット、フォワード、為替スワップ、通貨スワップ、通貨オプション

②デリバティブ取引.....FRA (金利先渡し取引)、金利スワップ、金利オプション

なお、2010 年調査以前は、通貨スワップ、通貨オプションを、②デリバティブ取引として集計していた。

## 2. BIS サーベイ調査結果（別添 1）の主な特徴点<sup>4</sup>

### I. 外為取引（スポット、フォワード、為替スワップ、通貨スワップ、

#### 通貨オプション合計ベース）

- わが国外為市場の 1 営業日平均総取引高<sup>5</sup>は（図表 1）、3,742 億米ドルと前回調査比 19.8%増加しており、対金融機関取引、対非金融機関取引とも増加した（それぞれ前回調査比+16.6%、+38.7%）。
- 商品別では（図表 2）、スポットが大きく増加した（前回調査比+54.4%）。
- 対金融機関取引の内訳をみると、インターバンク取引のウェイトは 74.7%となっている。また、プライムブローカー経由の取引は 6.3%、リテール投資家との取引は 10.6%となっている（図表 3）。
- 通貨別取引高では（図表 4）、ドル／円、ユーロ／ドル、ユーロ／円取引とも増加（それぞれ前回調査比+7.9%、+17.4%、+32.0%）。
- 取引高上位 10 先および同上位 20 先の取引全体に占めるシェアは（図表 5）ともにやや低下。
- 取引形態別に見ると（図表 6）、ボイス取引のシェアは 44.3%である一方、電子取引のシェアは 54.3%となっている。

### II. デリバティブ取引（FRA、金利スワップ、金利オプション合計ベース）

- わが国デリバティブ市場の 1 営業日平均総取引高<sup>6</sup>は、671 億米ドルと、前回調査比 25.3%減少した（図表 7）。
- 取引種類別に見ると（図表 7）、金利スワップが減少（前回調査比▲32.1%）したものの、FRA や金利オプション取引は増加した（それぞれ同+36.1%、

<sup>4</sup> 過去の調査結果との比較については、集計対象先のカバレッジ、項目の定義の違い、為替相場の変動等からある程度の幅をもってみる必要がある。

<sup>5</sup> グローバル・ベースの取引高に占めるシェアは 5.6%となった（別添 3）。

<sup>6</sup> グローバル・ベースの取引高に占めるシェアは 2.4%（別添 3）。

+52.1%)。

- 通貨別の取引動向では（図表 8）、ドル金利取引のシェアは上昇（前回差 +4.5%p）した一方、円金利取引のシェアは低下（同▲5.8%p）。
- 取引相手先別では（図表 9）、対金融機関取引が減少（前回調査比▲25.8%）した一方、対非金融機関取引は増加（同+30.0%）。
- デリバティブ市場全体における取引の集中度についてみると（図表 10）、上位 10 先および同上位 20 先の取引全体に占めるシェアは引続き上昇。

なお、今回調査結果のデータについては、日本銀行ホームページ (<http://www.boj.or.jp/statistics/bis/deri/deri1304.htm>) より入手できる。

<本件に関する照会先>

金融市場局 為替課 (03-3277-1346、03-3277-2560)

以 上

(別添 1)

I. 外国為替取引高計表(スポット、フォワード、為替スワップ、  
通貨スワップ、通貨オプション合計ベース)

(図表1) 外国為替取引高(1営業日平均取引高)

(単位:億米ドル、%、&lt; &gt;内はシェア)

	2007年4月中		2010年4月中		2013年4月中	
		増減率		増減率		増減率
外国為替取引高合計	2,502 < 100.0 >	+ 20.7	3,123 < 100.0 >	+ 24.8	3,742 < 100.0 >	+ 19.8
対金融機関取引	2,151 < 86.0 >	+ 14.4	2,668 < 85.4 >	+ 24.0	3,111 < 83.1 >	+ 16.6
国内 <sup>(注)</sup>	381 < 15.2 >	▲ 24.2	511 < 16.4 >	+ 34.2	741 < 19.8 >	+ 44.8
海外 <sup>(注)</sup>	1,770 < 70.7 >	+ 28.4	2,157 < 69.0 >	+ 21.8	2,370 < 63.3 >	+ 9.9
対非金融機関取引	351 < 14.0 >	+ 82.2	455 < 14.6 >	+ 29.8	632 < 16.9 >	+ 38.7
国内	331 < 13.2 >	+ 89.9	419 < 13.4 >	+ 26.8	628 < 16.8 >	+ 49.7
海外	20 < 0.8 >	+ 10.0	36 < 1.2 >	+ 77.1	4 < 0.1 >	▲ 89.0

(注) 「国内」とは調査対象先と本邦居住者との取引。また「海外」とは調査対象先と本邦非居住者との取引。

(図表2) 対金融機関取引・対非金融機関取引(1営業日平均取引高)

(単位:億米ドル、%、&lt; &gt;内はシェア)

	2007年4月中		2010年4月中		2013年4月中	
		増減率		増減率		増減率
対金融機関取引	2,151 < 100.0 >	+ 14.4	2,668 < 100.0 >	+ 24.0	3,111 < 100.0 >	+ 16.6
スポット	859 < 39.9 >	+ 89.6	810 < 30.4 >	▲ 5.6	1,163 < 37.4 >	+ 43.6
フォワード	169 < 7.9 >	+ 16.8	184 < 6.9 >	+ 9.0	310 < 10.0 >	+ 67.9
為替スワップ	1,026 < 47.7 >	▲ 15.7	1,581 < 59.3 >	+ 54.2	1,522 < 48.9 >	▲ 3.7
通貨スワップ	9 < 0.4 >	+ 8.8	21 < 0.8 >	+147.5	60 < 1.9 >	+185.8
通貨オプション	89 < 4.2 >	+ 52.4	71 < 2.7 >	▲ 20.4	55 < 1.8 >	▲ 22.9
対非金融機関取引	351 < 100.0 >	+ 82.2	455 < 100.0 >	+ 29.8	632 < 100.0 >	+ 38.7
スポット	151 < 42.9 >	+ 96.2	205 < 44.9 >	+ 35.8	403 < 63.8 >	+ 97.1
フォワード	87 < 24.8 >	+ 28.7	132 < 28.9 >	+ 51.4	42 < 6.7 >	▲ 67.8
為替スワップ	93 < 26.6 >	+215.3	101 < 22.3 >	+ 8.8	173 < 27.4 >	+ 70.8
通貨スワップ	2 < 0.5 >	0.0	1 < 0.3 >	▲ 33.3	3 < 0.5 >	+183.8
通貨オプション	18 < 5.2 >	+ 8.7	16 < 3.6 >	▲ 10.4	9 < 1.5 >	▲ 42.6
合計	2,502 < 100.0 >	+ 20.7	3,123 < 100.0 >	+ 24.8	3,742 < 100.0 >	+ 19.8
スポット	1,009 < 40.3 >	+ 90.5	1,015 < 32.5 >	+ 0.5	1,566 < 41.9 >	+ 54.4
フォワード	256 < 10.2 >	+ 20.6	316 < 10.1 >	+ 23.4	352 < 9.4 >	+ 11.4
為替スワップ	1,119 < 44.7 >	▲ 10.2	1,683 < 53.9 >	+ 50.4	1,696 < 45.3 >	+ 0.8
通貨スワップ	10 < 0.4 >	+ 7.2	22 < 0.7 >	+115.7	64 < 1.7 >	+ 185.7
通貨オプション	108 < 4.3 >	+ 42.7	87 < 2.8 >	▲ 18.7	64 < 1.7 >	▲ 26.6

(図表3) 取引相手別シェア(2013年4月)

(単位:%)

	合計
合計	100.0
対金融機関取引	83.1
インターバンク参加者	74.7
機関投資家	7.3
ヘッジファンド・プロップファーム	0.2
公的金融機関	0.2
その他	0.7
対非金融機関取引	16.9
うちプライムブローカー経由の取引	6.3
うちリテール投資家との取引	10.6

(図表4) 通貨別取引動向(1営業日平均取引高)

(単位: 億米ドル、%、&lt; &gt;内はシェア)

	2007年4月中		2010年4月中		2013年4月中	
		増減率		増減率		増減率
ドル/円	1,464 <58.5>	+ 15.8	1,958 <62.7>	+ 33.7	2,114 <56.5>	+ 7.9
ユーロ/ドル	262 <10.5>	+ 11.2	287 <9.2>	+ 9.5	337 <9.0>	+ 17.4
ユーロ/円	159 <6.3>	+ 6.7	272 <8.7>	+ 71.3	359 <9.6>	+ 32.0
その他	617 <24.7>	+ 45.3	606 <19.4>	▲ 1.8	933 <24.9>	+ 54.0

(図表5) 外国為替取引集中度

(単位: %、%ポイント)

	2007年4月中		2010年4月中		2013年4月中	
		増減差		増減差		増減差
上位10先のシェア	78.7	+ 4.3	84.9	+ 6.2	80.6	▲ 4.3
上位20先のシェア	92.0	+ 0.9	95.1	+ 3.1	94.3	▲ 0.8

(図表6) 取引形態別シェア(2013年4月)

(単位:%)

	合計
ボイス取引	44.3
電子取引	54.3
直接取引	32.1
シングルバンクシステム	19.0
間接取引	22.2
ロイターマッチングおよびEBS	6.4
マルチバンクシステム	8.4
その他	1.5
合計	100.0



Ⅱ. デリバティブ取引高計表( FRA、金利スワップ、金利オプション合計ベース)

(図表7) デリバティブ取引高(1営業日平均取引高)

(単位:億米ドル、%、< >内はシェア)

	2007年4月中		2010年4月中		2013年4月中	
		増減率		増減率		増減率
金利関連デリバティブ取引	764 < 100.0>	+147.4	899 < 100.0>	+ 17.8	671 < 100.0>	▲ 25.3
FRA (金利先渡し)	34 < 4.5>	+867.2	20 < 2.2>	▲ 42.7	27 < 4.0>	+ 36.1
金利スワップ	491 < 64.3>	+123.0	823 < 91.5>	+ 67.7	559 < 83.2>	▲ 32.1
金利オプション	239 < 31.2>	+180.6	57 < 6.3>	▲ 76.3	86 < 12.8>	+ 52.1

(図表8) 金利関連デリバティブ取引の通貨別シェア

(単位:%、%ポイント)

	円金利	ドル金利	ユーロ金利	その他
合 計	90.2 (▲ 5.8)	7.3 (+ 4.5)	0.7 (▲ 0.1)	1.8 (+ 1.5)

(注) ( )内は前回調査比増減差。

(図表9) 取引相手先別取引動向(1営業日平均取引高)

(単位:億米ドル、%)

	2007年4月中	2010年4月中	2013年4月中	
				増減率
対金融機関取引	743	891	661	▲ 25.8
国内	76	129	227	+ 76.1
海外	667	762	434	▲ 43.1
対非金融機関取引	20	8	11	+ 30.0
国内	20	6	4	▲ 32.6
海外	1	2	6	+232.9
デリバティブ取引計	764	899	671	▲ 25.3
国内	96	135	231	+ 71.1
海外	667	764	440	▲ 42.4

(図表10) デリバティブ取引集中度

(単位:%、%ポイント)

	2007年4月中		2010年4月中		2013年4月中	
		増減差		増減差		増減差
上位10先のシェア	90.7	+ 7.6	92.1	+ 1.4	93.5	+ 1.4
上位20先のシェア	98.2	+ 0.7	99.2	+ 1.0	99.7	+ 0.5

(別添2)

### 参加国・地域一覧

アルゼンチン、オーストラリア、オーストリア、バーレーン、ベルギー、ブラジル、ブルガリア、カナダ、チリ、中国、台湾、コロンビア、チェコ、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、香港、ハンガリー、インド、インドネシア、アイルランド、イスラエル、イタリア、日本、韓国、ラトビア、リトアニア、ルクセンブルグ、マレーシア、メキシコ、オランダ、ニュージーランド、ノルウェー、ペルー、フィリピン、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、ロシア、サウジアラビア、シンガポール、スロバキア、南アフリカ、スペイン、スウェーデン、スイス、タイ、トルコ、英国、米国の計 53 か国・地域。

(別添3)

## 主要市場の1営業日平均取引高

## 1. 外為取引

単位：10億ドル

2007年		2010年		2013年	
① 英国	1,483 < 34.6% >	① 英国	1,854 < 36.8% >	① 英国	2,726 < 40.9% >
② 米国	745 < 17.4% >	② 米国	904 < 17.9% >	② 米国	1,263 < 18.9% >
③ スイス	254 < 5.9% >	③ 日本	312 < 6.2% >	③ シンガポール	383 < 5.7% >
④ 日本	250 < 5.8% >	④ シンガポール	266 < 5.3% >	④ 日本	374 < 5.6% >
⑤ シンガポール	242 < 5.6% >	⑤ スイス	249 < 4.9% >	⑤ 香港	275 < 4.1% >
⑥ 香港	181 < 4.2% >	⑥ 香港	238 < 4.7% >	⑥ スイス	216 < 3.2% >
⑦ オーストラリア	176 < 4.1% >	⑦ オーストラリア	192 < 3.8% >	⑦ フランス	190 < 2.8% >
⑧ フランス	127 < 3.0% >	⑧ フランス	152 < 3.0% >	⑧ オーストラリア	182 < 2.7% >
⑨ ドイツ	101 < 2.4% >	⑨ デンマーク	120 < 2.4% >	⑨ オランダ	112 < 1.7% >
⑩ デンマーク	88 < 2.1% >	⑩ ドイツ	109 < 2.2% >	⑩ ドイツ	111 < 1.7% >
グローバル・ベース	3,324	グローバル・ベース	3,971	グローバル・ベース	5,345

(注1) &lt; &gt;内はシェア(「2. デリバティブ取引」も同様)。

(注2) 各国市場は国内分の二重計上を調整、グローバル・ベースは国内・海外分の二重計上を調整しているため、各国市場の合計はグローバル・ベースに一致しない。(「2. デリバティブ取引」も同様)。

(注3) グローバル・ベースおよび各国市場の計数は、今後リバイスされる可能性がある(「2. デリバティブ取引」も同様)。

## 2. デリバティブ取引

単位：10億ドル

2007年		2010年		2013年	
① 英国	957 < 44.0% >	① 英国	1,235 < 46.6% >	① 英国	1,348 < 48.9% >
② 米国	525 < 24.2% >	② 米国	642 < 24.2% >	② 米国	628 < 22.8% >
③ フランス	176 < 8.1% >	③ フランス	193 < 7.3% >	③ フランス	202 < 7.3% >
④ ドイツ	90 < 4.2% >	④ 日本	90 < 3.4% >	④ ドイツ	101 < 3.7% >
⑤ 日本	76 < 3.5% >	⑤ スイス	75 < 2.8% >	⑤ 日本	67 < 2.4% >
⑥ スイス	61 < 2.8% >	⑥ オランダ	61 < 2.3% >	⑥ オーストラリア	66 < 2.4% >
⑦ シンガポール	57 < 2.6% >	⑦ ドイツ	48 < 1.8% >	⑦ デンマーク	59 < 2.2% >
⑧ イタリア	30 < 1.4% >	⑧ カナダ	42 < 1.6% >	⑧ シンガポール	37 < 1.3% >
⑨ オランダ	27 < 1.2% >	⑨ オーストラリア	41 < 1.5% >	⑨ カナダ	34 < 1.2% >
⑩ オーストラリア	23 < 1.0% >	⑩ シンガポール	35 < 1.3% >	⑩ スイス	33 < 1.2% >
グローバル・ベース	1,686	グローバル・ベース	2,054	グローバル・ベース	2,343